科目名	専門演習Ⅲ　　Seminar III						
科目担当者	武次　玄三　　TAKETSUGU Genzō						
単位数	4	配当年次	4年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科［専門教育科目　演習］ 他学部他学科履修×					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	SDGs（持続可能な開発目標）、ESG（環境・社会・ガバナンス）、CSV（共通価値の創造）等々企業の社会的責任に関する新しい言葉がどんどん生まれている。そしてこれらの言葉はすべてこれからの企業経営と密接に結びついていくものである。本演習では、こうした言葉を生み出している考え方や社会背景、そしてそれを活かした企業経営などについて学んでいく。 演習Ⅲでは、本演習に関連するテーマを各自が設定し、それについての調査・研究を行い卒業論文にまとめる。各自の研究過程・成果を発表・討論する集団授業だけでなく、適宜個別指導も行っていく。						
授業の到達目標	①演習を通じて地球環境問題・グリーンビジネスへの知識と興味関心を獲得する。 ②演習における学習・研究活動を通して、「問題発見・解決能力」「論理的思考力」「情報収集・分析力」等を獲得する。						

授業計画・内容				
	1	卒論ガイダンス（1）	16	卒論ガイダンス（2）
	2	卒論作成指導（1）	17	卒論執筆と個別指導
	3	卒論作成指導（2）	18	卒論執筆と個別指導
	4	研究テーマ発表・検討会（1）	19	卒論執筆と個別指導
	5	研究テーマ発表・検討会（2）	20	卒論執筆と個別指導
	6	研究資料収集指導	21	卒論中間発表・検討会（1）
	7	研究資料収集	22	卒論中間発表・検討会（2）
	8	研究資料収集	23	卒論執筆と個別指導
	9	研究資料分析・考察指導	24	卒論執筆と個別指導
	10	研究資料の分析・考察	25	卒論執筆と個別指導
	11	研究資料の分析・考察	26	卒論執筆と個別指導
	12	研究資料の分析・考察	27	卒論執筆と個別指導
	13	研究資料の分析・考察	28	卒論発表・検討会（1）
	14	これまでの成果発表・検討会（1）	29	卒論発表・検討会（2）
	15	これまでの成果発表・検討会（2）	30	卒論発表・検討会（3）

授業外学修 (事前学修)	発表・検討会の準備／卒業論文の作成（通年で 30 時間程度）
授業外学修 (事後学修)	卒業論文の作成（通年で 90 時間以上）

成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
	授業態度（発表への取組・討論への対応等） 卒業論文の作成	20% 80%	①② ①②

成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合
教科書	必要な資料等は随時配布する。
参考文献	『ESG 経営』日経エコロジー編著　日経 BP 社 『ESG 読本』足立英一郎他著　日経 BP 社 『環境白書』　環境省 『生物多様性・自然資本経営』　日経 BP 社 『Eco 検定公式テキスト』　東京商工会議所他
その他	